



小牧幼稚園 園だより 第356号 2020年4月

教育目標「神を敬い 人を愛し 平和を作り出す子どもを」

年主題「こころが満たされる」

年聖句「喜びと平和とであなたがたを満たす」

新約聖書 ローマの信徒への手紙 15章 13節

新しい年度を迎えながら、まだ一度も新しいお友達と遊べていない、今年の新学期です。入園式の親子写真が届けられ、数度しかお会いしたことのない親子の写真を見ながら、新担任はこの子は誰々と、写真を見ながら、心を通わせているようで、担任の方が早く会いたい、共に遊びたいと願っています。園長の私は、前年度の3月は毎日どきどき、ひやひやししながら過ごし、卒園式を無事終え、子どもを送り出したこと、皆様に感謝でした。しかしながら、4月になり、小牧周辺にも影響が出始めて、子どもに感染したらと、苦渋の決断をしたことを、もうすぐ5月になろうとしている今も、「これで良かった」のか、と子どものいない園に毎日来て、淋しく思い悩んでいます。

昨年度は「言葉に満たされて」の年主題を持ちましたが、4月からは「こころが満たされる」が主題となりました。言葉から心へ、もう少し踏み込んで、子どもの「心が満たされる」ように毎日を過ごしていきたいと思います。今、子どもの心は満たされているでしょうか？満たされるには、教師や親の「まなざし」「ふれあい」「愛されている、大事にされているという実感」そして園生活では「楽しんで、満足するまで遊ぶ日々」この最後が、いま行われているのでしょうか？

3月までの園生活は「遊び尽くす」そんな様子でした。しかも、園での時間でも遊び尽くせなかった子は、追加という様子で、園庭でお迎えの親を待たせ、汗をかきながら、「遊び尽くし」たのが、3月までの毎日でした。みんなどうしていますか？今「心が満たされる」まで遊んでいますか？本当に心配です。会えないこと、子どもの様子が見えないこと、子どもの気持ちを受け止められないこと、こんな思いは、50年近くこの仕事をしてきて初めての経験です。

小児精神科医の佐々木正美先生は「お母さんが子どもと一緒にいることが幸せならば、必ずその子どもも幸せである」今この時、前向きに「お母さん、あなたといることが幸せ」と子どもに伝えていただければ、明日が見えてくるのでは、その時、親と子の心が満たされてきます。イエス様は「私の喜びがあなた方の内にあり、あなた方の喜びが満たされるためである」(ヨハネ 15:11)と語られました。

今の状況で言えることではないかもしれませんが、今年1年「心が満たされる」年に、家庭とともに、是が非でもしたいと思います。

☆今後の予定

すでに1学期の行事予定をお渡ししてありますが、すべて白紙状態と理解してください。

5月 7日(木) 幼稚園再開予定 半日保育

8日(金) 半日保育

11日(月) 平常保育開始 お弁当持参

12日(火) パン給食あります。 デニシュパン・果物・ソーセージ

14日(木)・15日(金) ごはん給食です。

☆5月に予定しています、親子ピクニックは中止します。園で子どもとともに過ごす時間を、大切にしてください。

*このように、予定を考えているのですが、今日(4/24)になり愛知県教育委員会よりのメール「5月中休校(休園)のお願い」届きました。このため県内の小中学校が5月31日まで休校になるようです。小牧幼稚園は、今まだ決めていませんが、今後、小牧市よりも要請があると思います。5月7日からの再開は難しいのかもしれませんが、愛知県全体で見ますと、ウイルスの感染拡大が収まらず、逆に広がっている状態なので休校も仕方がないかもしれません。ただ、小牧市は今日現在5名で止まっているので、みんなで、外出しないようにして、感染拡大を防ぎましょう。

今後変更があるたびに、メールでお知らせします。

2019年度父母の会 会計報告

項目	金額	項目	金額
前年度繰越金	172,557	草取りジュース	18,600
年会費	96,600	旅費交通費	26,000
		県PTA参加費	28,800
		家庭学級講師料	7,000
		来年度繰越金	188,757
合計	269,157	合計	269,157

☆入園式は、流れ作業みたいで、皆様とお話する時間もなくて残念でした。入園前の、「1日幼稚園」も中止になり、入園式はしっかり行いたいと考えていましたが難しく、それぞれのクラスの確認だけして、記念写真を撮り、お帰りください、という流れになってしまいました。それでも、先ほどもお知らせしましたが、出来上がってきた、記念写真を見て、担任はそれぞれの子どもの様子を思い出していました。今年の園庭の桜は、珍しく、入園式当日まで満開でした。例年ですと「葉桜」状態ですが、今年は桜の木の前で、記念写真を撮る親子の姿で、順番待ちのようでした。コロナウイルスの感染拡大の中で、桜に少し救われました。

☆昨年度の卒園式は第90回目になりました。例年、先生たちのお揃いのトレーナーと、今年は90年を記念して、半袖のポロシャツを揃えました。色はピンクです。「ピンクシャツデー」というものがあり、2007年、カナダの学生2人から始まったいじめ反対運動です。ある日、ピンクのポロシャツを着て登校した少年が「ホモセクシュアルだ」といじめられました。それを聞いた先輩二人が50枚のピンクシャツを購入し、インターネットで「明日は、一緒に学校でピンクシャツを着よう」と呼びかけました。翌日学校で呼びかけに賛同した数百名の生徒がピンクのシャツや小物を身につけて登校。学校中がピンク色に染まり、いじめが自然となくなったそうです。今日、誰もいない園庭は、落ちた桜の花でピンクに染まっています。いじめのない世界をめざし。「自分を愛するように、あなたの隣人を愛しなさい」